教術方法に就いて南總督、大野政

型産の各局長から第二次風水器に

濟委員會を設置

|祭、大野政務認能注一日午後十時

大野政務總監が

使用として使用合にこれを追加す

定第二條の規定に基言菸根法及、東京出法」政府は日國條約附屬

海事出張所長異動

過ぎようとする森田を、建造からの鋭への熄下の出口。今しも行き

ウヤアンとしの字に対字だる。

わて、まの記

うか、 明的

世二箱作 世

(a)

におつき森山殿、 お辞もめされ

を抱き込んでつて、上野の主恋の

もよからう。何明へ行きなすつ

いふめえと思やすこそ、さつきつ 「だからよ。だから始めなこたと 上つて呼び出めたのは何かにつ

邦人にも適用 菸税法その他 止動令窓を決定、上奏幅記読に御

東京美校長更迭

中并

王克敏氏北上

に開催の水害罹災者救濟に關する

出張調査

予府局長會議で決定

五分配列山で町一週間に亘つて慶

遺版の大水器が米だ集計も騰まら

第めてゐるが、本版では「日定例」 歴化へ、

野め、炊出し、小屋掛け、数旅に

八月初日から今日まで各世界直雷一は取成す水馬地の壁間脈に現地

並に現地調査 水害地の慰問

総することになった 「既は自事あてられぬものがあり、「耽いて重要解練をなしたが、本府「着の動を窮倒することしなつ解北、金曽北一帯の水野地帯を融」ないのは今回の胎鬼妙米による後「聞美跡線に立て寂寞が方法その他に「せた歌渓に選忙しました力」

害の調査を行ふことに **張詳細な水** |他の製館事業も開変観響の手を避一ので、總質析では最長機識の郷上 に続する低低減を極端に決定した影響、摩槃を整構的に給費し、その は今までにない多数を減してゐる | 街、瓶錦舎、舎前縣に義贈金原集

狭江原道へ

朝鮮船舶氣象

【東京高前】畏き遷りでは 宇垣前總督に 銀花瓶御下賜

御度労の盟召しを以て軍化率した宇垣制施督に對し、 脚後六年の間朝野統治に旅

で本用解及び江服道方面の協 今夜發南鮮へ

標で西班自六十度、北原客度より一般九時、奥は喧嘩に対象の 的統令を以つて公布即日配行され上り中心法理上百三十ミリ以下の 日間で公布即日施行

六十五度の海上で本邦南岸局の通っなして本局製制所及び中央領象製 即十時半肖相宮既に昭霞、歴田育 朝鮮の水害 狀况を報告 一日の定例形識は午

任目される我が

低願発本官

任台灣總督府總務長官

東京電話」微微器質能に認効長。近聚保局長森岡二朗氏が就住する「基礎を置てものであり、近く設立 小林大將の臺灣總督就任で

家庭に落着いた宇垣前總督の周囲東京

【東京電話】中井島根原知事新任

公見 草のため 車積官を高温 | | 製作し、同十一時年報館した受害あり、拓積者とり政芸師。 朗荼羅あらずの趣きに非常する | 地球委員| | 画十二時年報館した | には中に赤毎申上げたから特徴・ 地球委員 | 画十二時年報館した | には中に赤毎申上げたから特徴・ した。 たほ右の被害県別は直も 中川 健搬 議員に任す 各通 つて従来の移民法を職事して新た。由がヨーロッパの政治的連動を指 とメキシコ政府は二十九日的をも、ダイギリス政府はスクソリーニ首コ代理公使より外務省公園による「金婆みは続くなつたと見られる、 に移民法を制定即日實施した、同一摘して居るのは佛、蘇、チェッコ て差別的が民法を制定しつつある 法によれば日本を民にも新たに別一間の相互援助儀物に對し、獨伊府 器同法の部定は各方面に注目を して既田内閣に引職いだもので 英政府が危惧 伊首相演説に ・井田前総監選ばる メキシコ政府が 新な響き 大橋 大橋 小原 新移民法を制定 進三 放動一等 日が深メキシーてヨーロッバ学和悪産家が成立す 邦人にも影響甚大 国が窓上提供を密度にせんとする かだりの四名は連道議門開河削す ある、なに動選組践は九名である。日まで特越しとなつてゐたもので らに片づかない折幅だったので今 るが、・二六事性の善後屋置かさ としたがも問題となったのであ 地區決定の府曹は、州・日午後 武治路鑑及び同土地深圳整理施行 本府の路間にかくる京城市町地計 一日より履行する首一日外務省語ことに議議園との間に臨議決定し 部級を日本人に関しても適用する。 島根縣知事 京城府會特 日午後一時から所見遊 ・ 生の人様を享 つて』と徴切り

加量の依頼が多い、大抵の依 出してゐるだけに關係中で最 和状には「光

◆木村義雄氏(朝石温務)三十日城二日設興南へ ◇断口遊氏(朝警社長)三十日入 城二日旋興省(柳金の殿は見渡しだせら

うやつて白を切るんなら、もつと、その時おいらが日を消らして、一寸すうか。おめてがどこまでもさ、中て來るとはきまつてるんだが! 一ばかりこつちにも考へがある。 てでるかな。おめへ今、誰と意識して、そいつア出來わえ相談だぜ。 がる。ちやアこつもから日を切つ一あれた。まだ白ばつくれてゐや 「治殿へなんざ道人つもやみねえ

森山の整は投げ出すやうに眠かく詰らはねえよら せん。おれて思っちでねえか。 やいもの - 年六月改正の巡信地闘! 数











作品を記される 油 田 勝道標準限極等を開いて 1132mm 池 田 勝

「用があれやこ之呼 んだんだ。」 「用があれやこ之呼 んだんだ。」

家、思いこたアいはおえから、お

のうお武

「何んだつてら

三烷

病室ノ設備有り 電影 一世 土 東京 城府西小門町 丸 病院

金所號官技師 台黑 说吾

「一関を明ら限の用でもあるめえ

金郎.自金 所提出集平 町旭編集平 町塀練區谷下市京東 店本

職員の義捐金醵出其他決定

功績に報ひられ

学ることとなり一日の歌語

今井田淸德

門田内閣が未曾有の不能事二・

對し就任方を突割した結果、同氏の内談を得たので一日の定例報酬の內資省解保局投票團! 朗氏な起用するに決し、永田招相より同氏に

・東定、二日正式総令を見ることとなつた

第二個以前二章

"朋

小林大將龍に永田指相の間に於て詮衡中であつたが、三十一日夜元

「東京電話」政府は整體體督の東流に伴い総務長官の東法を

森岡一朗氏起用

◇山本正夫氏(癇鮮信託収締役) 院で死去、卒年四十八 何も知らわえと思つてるだららが

おころが、祈願礼を取りに来るのやア間もなく、あの栄村の女中の 現におめて、けふは丁時を過ぎり 院切つての声音の智慧者様全だ。 をかこつけに、たんまり布魔を持

■暦天病院に入院加琉中の所一長韶垣辰男氏総父は東わて名古長昭田辰男氏総父に東わて名古

・ 終を避つて見わえ。右から左へ中 とを避って見わえ。右から左へ中 っかには合ふのたア、第一校式から、から知れれえが、上野の屋敷へちおから知れれえが、上野の屋敷へちいまふちやねえか。――そ ゆうべ森山が上野の山下で、近蛇

八百萬の動物ができると法婦る

ムッソリーニはたちどころに

研究つたやらな融もある。

けでは、きまつたやうなり、

義権教育を長はどうやら内閣 天地玄黃

振りをは、一大のの一般をは、大きないのでは、大きないのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、 躍入

个院 四 并 一

院長 上酒人島井病 亦一 道郎 **院**

「蛇に見込まれた蛙間然、こいつ

やすならなく

電話本局2000一八番

赤

B

するもの

程規集募賞懸眞寫

道路、極学、遊獲等に関するもの

一人にて言語門以上の出品を属すこと

政務態監

朝鮮土産

ごいます。

HIS MASTERS VOICE

查

三年五 き特色を強調したる作品にして

推明しなは歴史自立に出版す

印調の大き及材料

日カビネ型以上

三等十圓

三名 附實 克姆日姆質

起意徽章及資狀

配為衛星及官狀則(合計十六名以內) 紫爾亞及亞狀則(合計四十八名以內

名

些關聯及實狀的(合計十六名以內 等百圖一名則質政務總監賞

賞金

き部門毎に左記賞金及首品類

慶南、北の水害

関係が局者を南北の水野状況

日朝本府清報

行方不明一〇五名、夏俊

運動に関するもの 風景及芸俗に場するもの 理費用業に属するもの

介官博するは整備的鑑賞性値関か 文化、産業等の凡ゆる方面に国 朝鮮のほき風景、特殊な習俗、

力

宣場がす

に置ること

おが、高全級の基語見込み立た

南部線 浪車、遊水

一時刑中所以介用無政院因為所取出品 一は台紙不製なるる。即波逐中戦相

投たけ列州を連隊した。かく

[百]二十二名,家殿创城三重七千六百七十三异,争题四于六百二十二月,流失五于百五十三月,

・九戸で、今回の颱風による被撃数は死者・千六百一名、7二名、家鼠の司県四萬二千十二戸、全場一萬四百二十七三

江陵襄炀高城は全滅の惨狀

死者累計五百十八名に達ず

は沿岸各地一帯に亘り披露路だし

めてゐるが、唯一の祭道機關は元

の消除に防反射性防管の抵抗も克

長は元山地別で船を借切つて職協

があつたか

かり約七十名を根塚川下取調へ印

能に長明家元岡安登三郎(行は出演した常野津家元文字太夫) 本が主服の名衆市最と舞踊の夕

何れ上一日午町二時以城遊出版、

平紙を切取り症状に印を 此病で簡む人は迷

血壓頭重

五十餘名檢問

年則三時京城越出城する原定

暴風雨を種

帶に進婚を強動不能な同科がは

白餘名を本町署

今夜退城する常野津、長唄は

不通の東海北部線

までは 外金剛

後等時半地在の水準被害患許は第一大及び第二式の被害細洲死者質に二十二十四名、傷者二十日九十十

合世T 一日午後零時半 警務局

家屋の被害は十五萬五千八百七十九戸

行方不明合せ五千四百七十三名

す一時五十八分参列都一背に默った「大鹿災第十三回記念日彼む心」ともに唱する選続の数。各大臣、二回記念歌傑は聖を繋んだが午 | 日、第十三回大震災記念日を迎へ」から流れでる香庭の中に新な説と

日、第十三回大震災記念日を迎へ」から流れでる香煙の中に新な誤と【悪黒電話】職い思出……今日一 | 上り霊韻人が渦巻いてみる、繁垣

記憶の意を表し、合國の語と共に 割十一時五十八分々には発而民は

上、三名を留置取閣中

京城軌道 ける全通

ける震災第十三回記念日

所被服殿跡の農英記念堂には町夜一が飾られた堂内には、歴田首組能「繋げて綴かな一分間を辿した

過版の藻軸で一部不通であつ

脳島のき

道源品線は、その後

外交闘から随られた香り高い花階

時中から博文寺で質都震災第

博文寺で追

東京市民·默蘭

た果海北田総は、卅二箇所、約一造版の水害のため越来々々になつ

報と一事に努力中であるが、外重

外金剛まで金通は来

| 例、反前層は州一日午後二時銀河 | 金通川、碧霧間三日開通

機和やか、至して平穏な三百十

秋のシースンを営えて環節の状を

たので、日下位制山協館は金剛山

十日までには完成

◆元山、外金剛丁一日間 には外金剛より杆城間の明通は未

龍山署も昨夜防犯日 即の班、孔僧、彩町一帶を展 風的に襲ひ不良電六十年名を機器

落一
成一
な一
お
湯

の難!

ソチャ信号 | 町四六杯蓮暦さん(ご)へり削煙

者の礼がいの地が近

電車は開通、橋の復舊急ぐ

差支なし

七十名檢學

こを吹に脅かり

有品

稿

響ったり

育 有同 全度/空間東方の関東のでは受け、一般には受け、一般には受け、一般には受け、一般には受けるからる。

全般天氣豫報

日から開通か 郡北間除き復舊 孟死傷一,四六〇頭、豪屋流失六四名,行方不明二二三名,家**慶南** 死者四九六名,夏傳入 仁川の潮時

河 湖 0.22

ピクター 員 夢 集

第二日より間日まで 第二日より間日まで 第二日より間日まで 25 期間申にビタタ 月1日 日 大きい。これは できい。これは を見せる。 には を見せる。 これは をしません。 なしまでは、 でもなる。 これは をしません。 なしまでは、 でもなる。 これは をしません。 內容 **蒙好**冢恤 自九月一日 - 至九月卅日 ドーコレ石施図の一等 製紙管 曲序・「透婚のロガイフ」 【イテンテ・ンアフ・シコ】 曲序・ キルーブデンリア 製紙質器調整など

P

· 吳 服 八八八百店

診録十二時出マデ及ピタ到 京城政金町入口 日本生命學

加华

本物

0

醫學神土 渡邊 旨

+

严產

皮膚泌尿花柳病

よるや殿京染

F

番

州城明治町二丁

尽城本町

ılı

屋

京

銀 京城德力

気を見

B

斯うして治した

血で倒れた

オトナシ

切りコフ

クチニ ィ

院病人婦城京 武藤 五春 本松

博士筆を治す

「鳴り、目まひ動悸ふらく~、卒倒

身不随、舌もつれずの中風となる。

ルトクト問題 主傾菌医長髓 雌四九町葛米北府城京 三九八三本二八四本電

の混濁が因

神經痛は

白頭山特産 料飲強滋度速髙 色

時代の

通りの如きは高勾隆時代の赤瓦「土の転換を立識するものであり、「思、配け出により水腹勢では出所」その他が動電歌目六十七回を緩取「體となつて読者しから大国江人道路西院に至る藩」の高勾麗市館地なりとの故職事時 | つた中に置置五十銭最低「層を総」に破が飲入、冬ォーバー冬服競服 | 十旦病新町修産院 下 らが影すれば収新市町の発彫と平 田野 大さが懸ばれてゐる、今日までに た平安城とその市街地の規模の雄 りに行く道路下からも置々と循句。とされて來たの脈片が心道に関り出され、興に一年記を活力整理代の脈ががあってより江里通の部市部態勢と多く不可分のもの一日態重異行水源支店で避見したの脈片が心道に関り出され、興に一年記を活力整理代の脈究は平瀬府「魔郷中であるが同盟選は去る六月 1、瓜を行商した数上げ代金を持ち続し、工を行商した数上げ代金を持ち続し、「水原」三十一日水殿都安和面が 皮肉や柳京の温故知新 五十錢偽造貨 試験場自動心が懸手枠箕配方へ二【水原】水脳部日前面西田里心等 十八日午前二時から同四時路の間 浪に呑まれ行方不 コソ泥横行

水原署嚴戒

日仮の颱風で治蔵内に淵鑑中の打

追路破損のため材料の輸送困難で

當分復舊の見込み立たす

分泌してふるが、コポーリ

た た、潜から野質出衆党地調音の上 版表として出選するので最重要派 せ 脱水がら野質出衆党地調音のよび で 最重要派 せ しいある ころる

り江殿道長箭以南の電信電話も杜伝生と東海北部線の列唱は不通とたった篠崎は各地に出水山朗丸等を

「元山」二十七日以来東海岸を襲

【大母】既豫三百風復中した死人

館したが廿九日原に至り外金剛と「六日夜来大郎寒に留思され取調べり江原道長前以南の世信道語も杜」佐四縣縣世町遺能急点。」(は二十一 ずるに宝つた、殿便動は鑑賞で通一から死亡した珍貴芳(この旧徒が)の范信鞭が蘇く迂回通信により通一を受けてゐたが三十一日鎮佐四県

#E

裹陽は僅かに敷十戸殘り

色制験も拡大であつた高城、軍陽

江陵は食糧印缺乏

各地は、二十七日夜の韓風船に市内

名殿

道場」が明か中心とする東西が 浦項の被害

るチを部で断急戦災の方法も長前線であつたので破歴状況を帯にす

国連最には電話のほか電気が加

天晴れ警官の龜鑑

最後まで職責果して殉職

颱風に襲はれ行方不明になった三巡査

| 「日本元の何道繁操脈長も間夜の」と被称につき降離の副匠によれば| 「日本元の何道繁操脈長も間夜の」と被称につき降離の副匠によれば| 「日本元の何道繁操脈長も間夜の」と被称につき降離の副匠によれば 数似のため川日米丸、著の際状を 過程のため印度に確認なの情れる 【二】 東海師水界情況副官及び

(元山)二十十月夜来の意明に上

同地の郵便所に電信機の確付けが、信益人 社総、これがため 長萌宝故密の花大であつた高城には総梁、議道が 水酸のため不通とたり 通

[元山] 東海岸今回の産雨で最も なかつたところに加へて電話線

一日夕電信も開通

漸く電話復舊し

ら遺跡設部へ人電があり、行の数。原官の範盤として永久に光輝をあ、み沿岸に深ざつきそのうも船は沿 と同時に金剛丸は生存者から彫取 助は総望視されるに至った、これ した遊離職末を辞さに報告して來一の誕生せる報告を受け同島へ調査「李部長以下の三蘇氏も得れるこ 生る廿二日等四番月面に庭路 最着のしめるものである。 師も一行は

せのため上香月壁に向け廻頭震船、北時こう落月面長に防後上の打合

が出張たに動らず間影響三名の能 いので自殺を闘ったものと物明った大概が差を持つて脱行がはげし

【清学】過数の大水雪で設水家屋一復川起院差道方を除情した。

といふので從兄の前記牌能が例「死職を解削に附しぶといふので親の遺産す四のう」的な考へを抱いてみを指するが、では意味だい。これにないといるので親の遺産す四のう」的な考しを抱けるが、で慰者がはいるというない。

旅先きの謎の死

設坦の葡萄の如き買くべき多額の

不明、具下調查中 郵便物は船

作物も指は悪先が折れ、ミッワ

牧渡川堤防

地域は夜半から消え暗夜化し市民の開根は吹き飛び荒地電話は不適

を背近つて脳中を含まよれてあた。縁放された、後及び伯母の言を綜 解剖して死因探究 来師したので財後の事情特別し

《公司》(共成)李忠克命安校施務《周(共成)李忠克命安校施務《周(共成)李忠克命安成施務《周)(共成)李忠克命安

堂本など三十件に上つてゐる 咸南の教員

長

二 情 完 詩 ,

應用科學作用に依る

よりも安く出來る人造大理石業界驚異の優美な製品鋸屑、籾設、

特

でき、製作出来るの主と製作出来る

全電 話 酣一 東〇

織 田 Œ

ントゲン科 院長 醫學兩士 織

和斯特學

院◆ 完 第 第

京城府鎮路

郷の東十戸が建つたのみでは「駅目」水無収光療験のため米光した部戸」の評画によって悪奇をとってみる。して講演に吞まれただ御観射立稿 |諸して来たので分葉島では三十日| 電信職優異し元山との通はは同数

一十五月のうち秋四百戸は恋もに **堤野決済、値か三分間**

と元山分集局にこれが急速方を聖」にあつたが三十日京城―江陵間の

奥 て避難した。まだ同日江暖戦毎周 做添配一機その他食館邸を踏立て街 (宋上所尺に及び所貨は配典を破つ) 入街した同道磐稲船に託し白米十

食糧輸送

江原道幹部續々災害地へ

北洋丸救援に活躍

保溫材料販賣

靜

晉

至

府辅

助優

國

産

微

堅

牢

優

美 良

(集募店約特)

京城府黄金町一丁目一一八番地 (合資會監察問題會京城田張明)

電 バイン裁縫機械製作所京城出張所

東京市部野川島西ヶ原町 電話本局長三三〇一番

+

果洋紡も二の足 資本家は朝鮮より北支へ秋波

福島會頭の歸任談 お土産つき

吉内線の変金成種(こ)は西州都市 金]牙山松温陽西信(題行 嬰兒を殺す

本年納四月大吉と同様中七月十日郷旅を館け班版した事質を配して 通要別に乳を與べる際乳房を引

信息 MITAMASA SERVICE MISと鏡に関する一切 カッラスヤミタッサ

ከዛወታ Æ

電話光化門(3)展1580番

店里一四九番地に『欧川部の名麿』したが取くべきとには何人は竭方を手頭戦闘が箍艇した――府内艦」たところ歸居遠はず欧隆年と戦明を上げ「殿の診察に懸してゐるの。同人を玄崇に引致し嚴重に取調べ

しては軍関重架裁制を朝鮮に陥し瞬間で戦闘不能な少年を平場者戦を持ち朝鮮には不利だ、朝鮮と「平里」廿九日午後に歩ころ平観である北支郎方面に非常に開心 不敵チンピラ 京義線を荒す

つて歴度を鉄定する崇荷の平う。ばケットから金十五国をスリ政のでな指型での指型即同には「約一ヶ月前沙里端壁橋区で旅客のである、東洋紡の如きもその「今石は住所不定中壁板」といく工郷の露鉄はこの一覧にか」 るつもりで来楽したものと物明し た外京義線の主なる際に出選

二度目の

つて口および母を選ぎ途に深思が 無常度が準備取るベ中である ち上つと今一体みの 年後になると所印刷

上田政商店

誠意】颱風の後始本で市民か皿

屋に吹きつけられたので金徳水(三 心は陸へ飛び越ることが出来た、

長野町海延町山山山 · · · 改八片

京城府岡崎町九番地京城府岡崎町九番地

製造が行き渡るし加設も大概楽に

や、技毛の特に赤い方

の毛をそぎます、すると側頭部に こして、比較的必要のない後頭部 壁の手入れを越しませら、先づ毛 特に暑かつたのですから大急ぎで

一般毛敷を増して、天下の秋

変をすると非常に効果があります

人れになっただけで語々した、異

つのエーテルが求れば絶對に、つ て我々は何ひを駆するのです、一

の何ひであるかといふに、さらで

はありませ ん、合せた

のであるといふ事が判つてか

(値には各種のガイタ

要するにガイタ

は攝民七十度ぐらるで完合に の無いが加いこれません。 被壊されますから、それ以下

癖をやうになりましたが、こ ら、各家賦でも盛んにこれを ミンが必要缺くべかいざるも

れは熱に非常に弱いものです

で、至く眺り流のたり

から、その節をよく迷惑しな

暴かすことです、凝山の水の ます、ほうれんなのやらなる

中へ入れて茹で

のを貼でる場合は出来るだけ 極くざつと火を辿すだけに す、年食の出来ないものは、 完全に描るには住食が一番で を刺機してその刺戦の崩潰にいつ エーテルの設動がわれてしの嗅費 よい句ひにつけ思い句ひにしても で放の詩が悪いて来るかと思っぱ

いしウエーブが保たれます

・「娘ですね、今年なんか

壁に発祥を行き渡らせる版本條件

滴たらすと、離もよく、しつとり は (オンプ語交話化生語)を ニニムいだ後、歴後のすくき水に植物形

けて洗ふやうになさい、よくする 面器に入れて洗ふと頭の地まで洗

結構、看しなかつたらなるべく納 ます、そして、溢れてゐる中にバ

へませんから、蠍に入れて振りか

に致します、シャンプー溶液を激してれからは一週に一度、値を標準

お薦めします、そして、

」ぎ水にオイルを一、一滴たらし 多い方には、オイルンヤンブーを

大に、シャンプーですが、

出意することは、度を過すと毛を

若しクリップを使ふのが面倒でし 乾くまでそのまとして置きます。 す、その上からネットをかぶし押

たら、フインガー・ウモーア文で

それから、特に脱毛で示毛

も結構です

TM: | 個に感覚頭を少く指すてき!| さうずわに同時もは一寸お描をお毛髪を養すのも方法ですが、頭の ブーの度に認らずにならいませ、のひとい人は迷妄の間にオイルで | △……これ丈の御手入れをシヤソ

は、醋酸を同じやうに用るると、

- 交、毛髪の標準にこわい方

やらにウエーブを指で押し上げま 上げた山をクリップで挟んで、

の中にも元來よい何ひのものと、

の時代には察ばれ、愛されたとい

えると砂塊されてしまひますされてやりますが、それを越 庇までの黙ではそのまく保存 は一番熱に強くて護氏百二十 されてゐますが、このうちA わけても日常の食物に必要と ないことになります ミンを綴つても、同にもなら ければ、いくら郷山のガイタ

て来るものとの一連りあります、 獣なものを割めてよい句かに懸つ ふやらな場合もあるのです。香料 1.効果のあるものですが、この

・大に別自分で、間に似合を

毛が柔くなつでよろしい、 (住し

ピンチ・拔毛の秋近し

大急ぎで髪のお手入

どうして豫防致しませう

ラサ | リ ンマ 執務の理想的條件

まり眼睛けて見て些から嵌色に足が曲るやうたのがよい ことにたる 組の高さはどの気が卵型酸かといふと、机に酸をつい 腰油の高さは肥までの高さと同じが理想他である。

てみて、腹からはずでの高さを含せたものが、私の高さ にたれば、海上い とよりのないるる 机と関連の回転は別の下に鞭撻けが〇、二直センチメ センチメートル食び込んであるときが、も

出とする

スといい、反対に発く離れてしまつてあるときをフラスとのでもに機能が現の下に喰ひこんでみときをマイナ いふが、プデスのときには身権が肌に向って曲るから

棋の上面は平らたのよりも解釈してゐる方がよい。目

使ふ飛はあまり光深があると、無暗に転を膨らせるも分の方に向つて小五扇に篩いてゐるのが一番上台がよい 認識はどの促がよいかといふと揺氏士度前後がよく、のだ。反射が強いからである **湯度に五十パーセント記がよい、換弧は一時間三向を適**

大ていの事情響無潮は痕跡し管ら煙草を吹ふが、かに態方に流れて行くやうにしたいものである を思さぬすらにまけりに置い脚木が確つてるると良いがは形内の蒸気を思くするからいけない、脈が疲れて驟驟 職所を防止することにたる ビルデインが何などでは、遠方の衝容でも見つめると、 常に新島大臣外に国が国の一方から彼られて、ゆるや

今晩のお料理

コンビーフライス

人参と主想をこまかに切り、ソ 火かい下 様の葉五枚、胡麻、材料ー(五人物)流 揉、茄子

少量ふりかけます。酢で相見さを と腰曲で、杯酢をつくつておいて

婦人趣味の科學~~

しぎぬに酢り、まないたの上でみちんにきざ 一み、ガテと紫蘇をまぜて井に盛り 際をまぶし、十五分置き、布山に 水付、月下光、シトロネラール、

材料 (五人前)コンピーソー・さつばりさせて美味しくなります。ます。 かいまん 腹面と味の薬を切しかけてすらめ

人分加へてかきまぜ鷹、胡蘭で蟒」しばります。次に胡麻大郎二郎かいため、之に側のコンピーフを・・同じく布間に包んで水梁みし融く熔かし、一人削づく冷闘値を入れ、か口からほそく初つて魘をまぶし 間に取り、鴟に飜にバター起ほど くしぼります、紫蘇は取ねて倦きと部 複で腕をつけます、これを 包んで水の中で縦く揉んでから固 スにコンピーフをほぐして加へ悪・イ縁にバタをとかしていため、 **浦子は庭をつけたまく輝く切つて 係の襲五枚。胡麻、鹽、雌油**

版は密封してしまつて置きます 樹脂似になりますかり、

ラ

香水を耳たか、つけたり、指光 つけたりするのが進行ってるます て狭い入れておくとか、わきの下です。やつばり、ハンカチに付け が、とんなのはほんの、時の密視 へつけるなどが、一番効果的です 近頃は新奇をこのむ女性道が、

三種に分れます。動物性のもの香料、植物性香料、人工香料の

- 同しく日は遊氏百度で

香料は大別すると、動物性

思ひます、ラチャの電波の電腦であることは誰点も翻求知であらうと 香料でないものは無いのです、現ることは誰点も翻求知であらうと 香料でないものは無いのです、現

動物からも香水をとります

った三瓦

女の美ひ聲も出るやうに、例へ、

Ë

カルキ消毒

本田 博士

曹、食敵水(重曹六瓦、食魔六瓦 えたことはない。しかし此の時分深山であります、次の御夢ねは単一で。今も首も世の中に失業者の範 水四百瓦位)の吸入が良效があり ます。消渉の時間は三十分間応で一の臣となり衣食住には困らなくな 五合匠の水ならば一気の百分の一つる。 を消滅することが出来るので五升」あるから、韓に魅れた動が勝山の 位の「カルキ」で十分な際であり | 匁の「カルキ」で五石五斗の水 | に、腸を酸の難等で滑れた大名が

西た妙な話ですが最初はまるで数

ヘカトールなどといい音水銀料は

っと、香水になつて来るのです。 関係の句ひですが何十倍かに薄め

蒸かせば完全に

にンミタイヴ

物禁は熱高

そのまとダイタ に概をします。 ンは亜汁の中へ ると、ガイタミ

俗け困して非常

ほどに行ち始えてやらうと思って

ます、内展繁は漆山ありますが之 に失楽してるても、どこかのんび

後へ、城主の井伊揚郡頭高孝が、 思想の後数に変を見せた。所で、 此所に、集まつてゐる浪人の中に 併し、この社会に勝ては井伊家

は未だ戦国の世であつたから、同 る。今も皆も世の中に失業者の総

と言ふ者が槍をとつて出た

今に見て匿れ、彼奴の腰の立たの 其のうちに、大勢の正侍の指を一様大者は一百行、それから一人節 などと私語いてあた。そして、 に五十石を増すといか沙汰です せることにして、 る。勝つた路は、天下の豪原は確 の出っぱかり

うと待ち織へてゐました。

た時は、矢いで他の話が出る。 まるらぬ!位初田た総が勝利を得てそれは、只令取締めるわけには ら、一番から百番までの試合にな 「拙書の相手は、何皆でござらう 浪人者の人数が一百人であるか スれと、後原父共萌の日本武治 城主棧敷へ

(80) 戰合畵漫案新難提關

り早いのは準備です、台灣の槓職 ます、他に香水をとる花へいへば も、香水の脈料として輸出してゐ な後別をも占めてるます
を後別をも占めてるます 植 物紙の脱料で一番でつと 位打ち買かしたらよろしいか?」 を以てお召抱へになる……」 るべく多く敵を倒した話は、高雄

颁子五陌、紫

方法をとります、節強はブルガリ て知られて思ります。 花から香水をしぼるのは、漫出 て香水をつからこの注意

ん、あまり温度の高いところや低 また聞い日光に當ててはなりませ つて來る場合があります んである脂肪分を出して白くに 名にふれると厳比して分解作用を いところに置いても香料の中にな

でも繊維してしまひます。までブンブン自ぶ在版にあたら いくらよい花の何ひでも朝から

憲治氏器) のかに匂つて來る香料のそとなか とない香りこせ、またなくゆかし 女性の衣から、微風につれてほ

らば、まつ一座石で御座るナー から高つて、ズータと、同を見

方、狂人であらう。併し、狂人に 題したから、施思る人々はいよ。角力で言ふと取組であるが、それ 『どうも仮奴は野連でない。大

響ふ、昔の試合の激しいことは 既は無力と、各人得物は監察に任 木刻、火はタンボ州の龍古橋。 これから勝敗



『然のば、百人に行勝つ腕削があ 事とばかり、各へ思念の術を以て 試合する。 大道意八郎といる際の役人が、

入手の肌の

してもあ 末り質 の苦く ない狂人 失 叉筋質を振分する役人は療能的太 を謂いて、女姓名を呼び上げる。

即に述べた如く、三人に勝利を

壁所へ既つて来る。 人と云はねばかり、得々として

部頭始め一同の湯を驚かしてやら に自分の語に廻つて來たら井併協 交兵衛並次の日本武者之助は、 然として、早々宿屋へ川場げて ソコソと逃げ出してしまか。 併しこれと反対に貢けた者は報 江

中江正美島伯鶴

?いよいよますます 失業者の度 *†*; ンなどといふものが常出する。 確なるばかりで、ライにはルン 殿々、せせかこましくなつ て、狼人間の歌もますます歌こ

4 せる人敷が一萬人以上であると言 になりました。昨今では大国 か、一百人心の話を雇はうとして 間に対き出して罪害

の加増を與べることにたつて国一があるといふ。 一百石、それより「人宛に五十石」まるで想像にも及ばぬやらなこと 「されば、二人の語に打ち磨てば」が、却々態つて、範囲の常識では 位置も資かしたらよろしいか?」 が、此のメンタルテストするものでホウ、デハ短標和申すが、何人 なつてーベ メン タルテ ストする に願ってしまるの気が、大量 これでは、雇ふ方の側では方法

あせも、しみ・そばかすを防ぎ

不補出机

湖出帆 代理店 天 海 丸 八 八 八 八 八 八 八

す。肌の早老を指きがちです。こ、で皮膚衛生

消損出帆 代理店 日本海丸 八八 原 海 丸 八八

態響にいため

られた肌を放つてをいては大優で

肌理を整へる

签山出现 代理店 停山兒房的會 海 鬼 九月二十日 图 海 鬼 九月二十日 图 海 鬼 九月二十日

★殿方の建場

新陳代謝を促進してそばかす、しみをトリ去り こ美粧効果の魔使命を達成するクラブプラター ★お婦人のお化粧下にゼヒ……… 生せこして荷新な肌を創造します。 は肌を丈夫にしますので自然こあせもを防ぎ、 ムをご連用下さい。獨特の素晴らしい無理効果

柯後にも忘れず………



經頭油出級代理區際駐海巡出職 票 海 丸 十月十七日 人天 海 丸 九月十四日 日本海丸 八月十九日 日本海丸 八月十九日 日本海丸 八月十九日

ジャパンツーリストピニロー の行政関係の問題が一般では、

企作於公司在 密維總管所命令或選

B---31

朝鮮汽船出帆廣告

清津出帆 代理店 医紫球锥支店

九月十四日 化解 岡船 出

九月十五日 代理店 富田 陶 和

元山出帆 代理店 朝鮮運送支店 九月十六日 九月十八日

嶋谷汽船株式會社 青布響區開石町

干田

人是一日 一日

19 13

のみのコバタ

廿四チームの争覇

合金トップに十一月末は、また阳

四つに組むに十二分の質様を持つ 一つて不得手な直球を受じいたチエ が二日の海灘産業島龍山中駅の一 人合用仕四チームが九月二日の ラグビー始まる

られたが、その魅力の程は磁銀と | 縦に 柳の投跡には夏 季郷郡によ

大豪の貫碌、平壌軍 秋スポーツの

日外班手、提供一些小学乡上两个

中央部型新興販品は特技利益 今後は大都を上映

機構と規模を結ぶにいたった版内 宮江

旅◇中◇放◇談

、御食事は食堂にて芝夕食金質回均一個人俗は何時 阳 の 大英断

朝食付一國五十銭より四國迄(和洋宝)各郷一御投宿の榮を賜らん事を御願致します(和投宿の榮を賜らん事を御願致します何至善

部庭國數眞保久念 河金勒郎 西巴——1214第

その時、全身を洗ってみる

水でどんな泡に溶け

お丈夫なら、夏は水風呂 が却っていゝさうてす。

るかほんとに分る。御間石絵

田醫院

ソラー

會 → 五分目 二部中 十一回

石鹼讀本 29

② ② 日高級平暦本テグス設費ル
② 特 製 投 網 製 造 元 京城軍大門延二一自 網久商店 报营员城二二七C六番

小 原 液 類 原 液 評新 学校

旅館ガスート料理店(向用品各種)で、室ボデル、理業店(向用品各種 器

是非網久へを通具の御用は

本邦唯一ノ陸軍科學的先所檢定品 中込売川巡号の成英金町六丁目(前乗売前)

全鮮爭覇舞臺展 近づく爭覇 戰

13 月12月11月月8日日

自九月一日至九月七日、 トーキー 生 命 黒川瀬太郎一周年正念典 トーキー 江 戸 黒川瀬太郎 花井原子士師 芸術名物 第二四日へ

時大郎の子守唄が増えている。

TXY系で一大ヒッ

行手は難路

樂•奏•問

目重する新装『大邱丸』

に残めたのである、難伏の期間が「氏に は如何なる戦闘 が聞め られ残して健康の概を今秋の撃闘雑選、そのものである、監督田中鵝三郎

打倒殖銀

ふとと探したが途にホテ

中機新興と絶縁

一古とゆく路」の温調の誤り

同23同詞同同20同191817同1615同日日日日日日

會 内科小兒科 トラントゲン科紫外線 トラントゲン科紫外線

電本二八八○番

日本樂器の文化セツ

戸暦で掲述し
打探部が出來ます
「探師を帰めません」

対で展析し上一窓前で「マ本ガニ

ウで展年後ま文化セフトです

子 (プロフク地震) ※ 7,20

子 (プロフク地震) ※ 7,30

子 (プロフク地震) ※ 3,80

幸侵 壳 域 名案績出

©民間築民間療法のま ©不安恐怖症の根が の心臓を型くするは(☆HE

小蜂博士 青金太田中京 中 田 英 川 武 城 田 英 川 武 城 里 英 一 治 湖

國の北 0

必ず當る新商品の す當る新商品の發賣法(前断時期) ▼中外商業新型計画 学月本ピクター 宮田本ピクター 宮田本ピクター 宮田本ピクター 宮田 生産 素 が

=>债券利殖(園

児童 | ● ▼商店經營(明珍) | ● ▼食堂經營(開始)

益子逞輔氏の

登記公告

赤丁字型 原字 等 門字 配字

部廳屬

底医医

院院院

OR OR OR

定指御

00

百⁰⁰ 計構 W 应民 科医病 松 院院 立医 08 BB 租院担料

所製調

- 7目 (郵便局前 京城本町

日美术獨佛伊基置特許

◎二井奉公四十五年 記者嫌ひの氏が朗かに語 館る氏の生活がりにいませどう

一話ぶりはどうか

清(準付本 海(東西

義

月九年一

夕口式



學林書認定工學 久里田鐵工所機械部設

電話水局

部杉山商店京城支店 本 店 大阪市西區立嶺埠南通二丁目

支 店 泉京。柳戸。台北。大巡 即提出 名古丽。小楷

列明 泊古 5兄 人行股党制额 外之三川小 人 副 由

。馬場。寺內卿

記公告

土博學藥合河

合品型

確な

小児)—三郎、大八三郎、

價 定

三百万十十割以入一場場の帰る。

元全級

化类養劑

September 1

ロップス

の良い

豊國聚葉株式會社

衰。 前 弱 Ø 産 回 徵 復 Section 15

あるので胃腸を害せず、醫學論大家難養 種のヴィタミン含量は 音通开油五瓦二相音

感

0

用

i

0

改 善

1 mm

精 7] 0 增 11 進 1 mm

肝油ウイタミン部、耐らな知と同様現代しカルシウム・鏡・キナ等を含理的に配飾しカルシウム・鏡・キナ等を含理的に配飾した。 がりを決続他定してある最も正確な際、参照肝油の五十倍程度に整調一定した

マイタミン含量の一定せぬ普通版地と異り うの歌声ドロップスは



こたら感覚引きが減つた實例はそれを證據立て、居ります。 一夜でウイタミン含量の最も正確なミッワ肝油ドロヴァスを察る子に、確かな肝油難を與へると抵抗力が强くなるので、

辞核の原因になる事が記するか、或は一應癒つて 震の原因になる事が近季の研究で押りました。 され人のでは、 では一應をつても肺門淋巴脈腫を発し、 され人のなられ、 或は一應をつても肺門淋巴脈腫を発し、 され人の際に死き、 きの抵抗力の強い子供は知らない間に直で癒り、 却つて死 門淋巴腺腫なのですの好き嫌いが多い子

を引き易い子、食物 をかく子は大概は

にからり 易い人です

513

易い人は

: 白・雅・店品料食器下和・店集 - 樹露 株体(米不野出) 近直り上舗本は時き無。等店 。選集、で乗・車・中市等乗、八里子の毎年又参展小・

部品薬・店商屋見丸 舗本鹼石ワツミ〇 🖦・京東 ○三・一二一二 提代花線語館 ヤミ〇 略間・香○一七 京東皆振

ド油所ワッミで及浦明温献文 { 見記を名間筋、品本見スプッロ { 全送第次込申入封縄五等郵し { 本

37

に作ります 言意での 機轉大重に交國支日

了した部村世間官、物谷単版一政府の誠意如何といふ最も根本的。といふ認が深い

の絶滅を期す

海軍は極度に硬化

泉歌府が島地院解決により事情を開発せんとするが如きことを終り際に振興し事情の股源たる郷族日歌歌を擬純せしめる手段を顕じたして、待後し南京政府の一談話が如何を殿重監視することとなった。海軍では今次事物を楊度に重大親し若し南 長江筋警備の體形をきり任機するやう急機調電を殺した、よつて第三艦隊は上海を中心と無限の解決を動らに整性する形勢あるに義今1月及所第三艦隊が党援討に対して関下度定の第三艦隊をして現在のまして東京医療とは政部事物に関し第三級路の態度は監に表面を制造せんとして観々費は異版際をたすなど常見級形は感感を心さずて東京な いればたらぬとして一層日中に麃かれる外が、陸、海三相首歐部跨温において雙田軍務局長より海軍閘の見解を開陳し外務當局を發展 一つ一方具備的方策に関し協議を重わることになった、しかして海田解決に騙する海軍間の認向は大體左の如くである

ス不能事件の最生の根本原因だら排抗日思想の根盤及び石雕物の級庭的取締を物行する標準末すること [1] 右の ため | 域氏 2) 環境政策のいふが知き結準的解決は網質不可なるをもつて日支入機をの 全国的解決 たらしめること 「ご)す 抗日教材の即時創除なごを要求することにコロッ関の金額問題に関する異な方の要求を監督しめの即時解散、排日抗日集會結社の嚴禁、悲質割日逆管傳放送の取締、教科書における即時解散、排日抗日集會結社の嚴禁、悲質割日逆管傳放送の取締、教科書におけ 書におけ

正地本 「高田田」、井小らとなり

常語一成語事件の實情構は一帯すると後やさらとに拘らず所は、りが現せいる。 き他師に患者した。母、上海は日、幾て記者の思想 報告を待ち三相會議

事一行は一勝重版に鉛蛋した上、前も困難なる南國外交の第一線よ 後難となった遊遊、弾川輸出の選」色の支配機を着て脳直ざめ流石に上海一日間盟」成都事性の奪い。よりたされ、運動した田中氏は藍 遺骨上海到着 泣き崩る、未亡人

こと」なってゐる。よって有田 の別軍等に職し其他的報告を行

開放の解決能に成都事性態態 相は同報的の到着を得つて今次

宗派即以に関する根本的対応

飛行機より添りるや今は未亡人と 上海支給長の守る挑遊氏の選件が 行機は一日午後五時半上海郊外池 情能に追加した田中氏を乗せた飛一世神の色盛いが歩行には不自由な 迎への人々の涙をそよった。つい 君の変に聲を沿んで泣きくづれ出 範囲行起に封着した、立知化大師一れた、なほ刑行権には自治野田十 なった世邊氏夫人は疑り果てた夫 く風ちに自動ルで福宝病院に悪ば 一颗原の令官初め首星各勝幅代表 二十一日

る彼漢大部。所上海部日南印の班「瀬里」日間盟」成都事物におけ

ホーランド

日の謎別書を設送した

登事性は支那起近の財日城间を臨し東京高店」成都に起つた邦人群 不可樂部に翻野部別を削き別が事

決議文を手交

賴母木

として探索された、この案が如何

郷に對して願い城記者供學部に大一に一日正年飼育給本(景想)演都「とにかく「戦略内閣の顕微の一つ「からぬが、終院郡に京献の師発に「目下観邦湖の山北にあるが、顕義「衛を抱いてゐたものの如く、賦近」を漢文は、 計上海軽日南蛇の郊」を見し司庫権留の対象をありませ、「動臨に對してかなり不」の後漢文は、計上海軽日南蛇の郊」を見し司庫権留の対象をありませ、「動臨に對してかなり不」に整轄して行くか日子のところわ「即も宮閣の大御所併稿を尋出れば「態度なり、動臨に對してかなり不」 も相當大きな吸紋を見へてゐる、

の既行きは難る注目される(葛萸利に脱削せんとしてゐるから交派) フランスとの変を行

走るル

遺を制行した、三十一日月下州フレスコ氏を服外に放逐して四紀版 火の増富者として知られるチチュ ナチュレスコ氏に在低中の功を弱 二丁首相コタレスコ氏は親佛族外 ンソスのカブマルタソに確然中の 治を徹にせしめんとするメタレス 由主義的記憶がのチチュレスコの 第に右傾したダタレスコ首相が自 コ首相の意向に基くもので最近式 を総合すると今回の内閣政治 1マニア国王カロル陛下の獨裁城

市力統制量化業を二十七日の初節酸は漕ぎつけてほつと

これは思ふ

j

然栽統制

趣味に浸る日曜の賴母木さん

近一ばいた記載が建築に進んでゐる

ばいに総裁が記事に強んでゐる

◆翁殺いおりは暑さを忘れるよ、数はざつと一萬もあるかな 來月の第一十曜に總理以下の開除をこゝに招いて忿君を質

【中泉池山」態民金融機關とし

兩金庫合併 庶民恩給の

た事質を指摘し、フランスの影が一てポーランドの電路工業態度のた」と見られる。しかしながら最近ド 的保証を得んとしてゐるがポーラー軍はこの事質を採出し してポーランドから何等かの政治してポーランドから何等かの政治 酸の顕像にあるソヴェートと相互 めに使用することを提高する智だ といはれる。これに對しフランス 「動儀物を結んだため伸、彼の交」 右翼獨裁 過料として資金となってある大概

とを提識した事骸ありスミグリ終 マークを軍器最をうて支献をこ

かわて思新局と交渉中であつたが 恩給金年の合併に願し大概者では、明年度より新設される態民金庫、 かして思紹金甲は恩紹島順義 れば出致金は各種英語組合

ボット航空追削並の下にランス脱げ

九限日に直つて重要関係を送げる一結して以来フランスがポーランド 祖以下アランス政府自闘部と八、ランドがドイツと不可侵様的を締 過末にはパリに暗感、ブルーム首」ミグリ粉軍は一九三四年一月ポー

復活を要請

四級政府総版スミグリ府軍は三十

「パリニ十一日間間」ボーランド

戦場を視察 中であるが一が中心となるものと聴覚する、

政治的に微妙な駈引き展開

夕刊後の市况

計説▲近くブタい

師代表質藏

世界五色六千の小人様に投請試明確、此の計画を論じようと全 の棚かにしよう。 野が残つて居るガリーの職地に ゴント氏の説

(部) 古智(同種)二段部は古典(智規)れを手尖し、政府の善協方 語文を開へ首員官邸において閏日 | を記載しれを手尖し、政府の善協方 目相初め有田、茅内、永野各相と 農民戰線結成

拓務官制改正 朝鮮關係分

地頁の特地可以用了面十八名 成中部自治自治疗经验抗星精神的

千郎九号とり本版第二音道派に立 本年度夏秋陽伽斐協定語述は一日

、朝鮮総管経常陽官制中改正の

と我に九月中間に関節線の経成を 脚原等の東方側に握って窓部に九月中間に関節線の経成を 脚原等の東方側に握って窓部行動とよる 代郷土区間盟を課題し続い中野止を加へ十名に選したので経典に戻 【東京出音】関武闘盟の田谷彦部

万餘は所置代謝士数も田谷代謝士 由谷氏國同院退軍京憲古 中野正剛氏一般の東(院路職を行ふことになった

由谷氏國同脱退

中野氏の東方會一

立のため活動を開始することに決。 宮外を求めたる質。 日清齋原事長教の彼めとして外交監戒、 航空機振踊。 をたずに決定、 卅二月安宗遣級の

初めとして外交國策、航空國策職

之が詳細は左表の知し

政府軍を撃破

一般したものである

「買って南方トレド市に展」開館す六店・小館八台丁を開題し一つては来の大概を見せたといけれ

軍を破るに撃破、大嶝一十門、遼 名の鹿死者を出し撃撃軍は内兎勇用した鹿闘において革命軍は惑射、た、政府軍は右撃闘において六自

から

上百二十八四米前の間に於て三とし平均終度七百二十二回以上

調が過化するものと見られ延いて 刀減級の成行によって更にこの色 に断たれんとしてをり、 總督視察日程

ならない

- チット側山における人民最難な、としなくが部織変に楽する宮路変」であらう、世際氏さ、さがイリッに在る革命軍は』(の始天六十八名中六十七名を撤襲)を今日以上に邸職 三十掛と決定す の記録を決感してゐるやうである に正つては形態遊せの環境の強

伊澤氏 出回以 要はないといる路線を見出してあるやうである。吉田長館一脳の頃 切ってきで流過級を買扱させる に何氏の政治性復境及び政治医 でる 心性の であるもの 総た成員を押した抵抗を作りる

するのも関もないことだらうと見 院を通過する場合があるとしても 微行地動を開始 出されて素質 べくその思葉 の大廻所は、

しかも
第58

地域府旭町入口

以他なるボーイの行動きたるサービスも水治でが にきものがあります。是非一度御米線を ボサービス科は御召し上り物の一副の外決し て順きませぬ

店の味の一唯城京

本語を表現のである。 本ののでは、 本ののでは、 本のでは、 本のでは

| 水塩面積 | 四四甲方呎 | 全長18×-10キ

味の店食舘ほあくらん

参謀本部陸地測量部發行 万分 地圖大賣捌所

日子リンの 雨期來る雨具の御用意をし いくら降っても雨の透らぬ

所張出城京4丁業輸本日 當古悉高委司水語電·三四町市古南城京

ない。

IIIIIIIIIIIIIIII大御所伊澤氏著し~不満

照鮮地方水体状況を観察するため

大野總監

九時官部開着の保定である

施出場、自興中で加平戦由で春

信局長を帝同、一日午朝九時

観点であつた江龍道一帯の水路に記し被害

先大九八〇

先 六〇三〇 一 不 題

作 一般に支男せるものとして我が関係 を 関を駆けてこれが観察所に親を要す を 関を駆けてこれが観察所に親を要す を 関を駆けてこれが観察所に親を要する。

版に見する二十一日頭の意思変が

遮相の出

視然、同十時二分三複種避難地で

大野場が最温は一日女十時五分京

リバット」を今の世に軽披し上一部。北 旅行記にあらは うと弾走してある男がある◆之 学供衆に御馴 元町瑞和寺で「治面、葬儀は」 レかっ ・ 大児 が別 科科科

心呼い常年四十五歳の商店主で **はウイーンのユリウス・ゴント**

入院隨意關聯經

人院隨意聯種稱盜 電話本篇(2五四大五號 (音樂用)人院隨意聯種稱盜 電話本篇(2五四大五號 (音樂用)人工 (音樂用)

互作能逐の増進 ミツシメ第カの 偉力!! 力英メシアを

世界中の小人並と翼は面撲戦は てゐるのであるが本暦夏昭和と てる小人原用デバートを經營し

でとなってゐる

政府を会担行法

大女生産婦人科 医学博士 衣 笠 茂 125912 他作内一成工場より多数御用命を押す他作内一成工場より多数御用命を押すでも品効を傷めず完全に把握す! 株式會立 伊 藤 南 行 脚股所 «北縣市港市)

たい国際の熱急にしても、この

颱風役の跡(上)

番の自動用が果して質用になるだ

一般は固とりであるが、

至急全部の義捐を乞ふ 災者を救援せよ 大風水害狀況を詳述し

金社會課長同情を求む

北の一部に被害を生じたのであ

の費用は、木炭明ならば五分の一一けである

費用四分の一以上節減

を多量に含む物を得るのがよってすから、食物にもピタミンBの不足が半な原

が脳軸であつた。が出来るといふことに たりましが脳軸であつた。が出来るといふことに たりましのために乳更に

まっので登頃では母親の授乳をおいる既法がごかんに行けれるといふ既法がごかんに行けれるといふ既法がごかんに行けれるといふ既法がごかんに行けれるといるという。

すゴ

幸か數學來品國演奏された目的 東正の超減を以て落駒一答單と 何至今回の水透は期申しました 等らに疊みて原語同に突続せる 等らに疊みて原語同に突続せる 等でるる[音標表音は東は次東 大人而も其の多くは気財宣長さ な人而も其の多くは気財宣長さ な人而も其の多くは気財宣長さ

パーは毎日自分たちの運物を自分単校が上海に在るこの組織のメムなにも子供にも無料数提してゐた 摘模の學校

これだけの ★榮養の缺乏か ▼流早産を招き易

御注意を!

ら起る脚氣や衰弱 い腸カタルに御用心

税が脚気でも

関乳は差支へな

V >

乳兒脚氣の治療に

新

說

・量月二十五米――龍山 上から大栗町へ二十三 上から大栗町へ二十三 上から大栗町へ二十三

から元の弘禄内里の根野に十五米――四大門

後

たりすることがある

節わかもと、を服用し、また犯兄 從つて換乳中の母親がこの「錠

母親の脚類が懸かつ一果かはるかに優れて居ります。

生人の姉が来ましたのでそ り、彼も上く、眠れませんの と、彼も上く、眠れませんの に、 疾院から十五日目に退

れる 半 乳や 重湯 れる 半 乳や 重湯 は、 薀常田乳に敷

脚細の病薬を解倒に赴くのでありも密診にその窓を蒙りなくなつて

この「錠剤わかもと」は東京芝

野なみ江 たが

所談に、側面の にもこれを服出させますと、ピタ 田外はてれほどれ これを服出させますと、ピタ 田外はてれほどれ これを服出させますと、ピタ 原性日本のではな 人特別の場合を摘 地上は、投資するの。 一方乳兒もそれらの成分が解析されて、たとへ世界に認知される。 の意は歌書されるの成分が解析されて、たとへ世界に認めがあって、

有量ものないと云 有量ものないと云 たピタミンBの含 たピタミンBの含 たピタミンBの含

○○を服みましたがやはり より「鍵解わかもと」二一版りましたがいたて元派な女 ました。お乳もそのまゝ飲 ので(中略)それからずつと

のんでと かかもと 2 発星まで Q_3 ちゃつたよ









(路路)

夏の姙婦の保健劑

以上述べました標な事は、職種地にあると家庭にあるとを開はする。 することは珍しくありません。 ・ 近端の方――即ち最も子宮が 町載を受け易い頃の方は、社意

たい、またよくな子供をつくる 一、一般に曹操総武の歌・して州 ・・・一般に曹操総武の歌・して州 ・・・一般に曹操総武の歌・して州 ・・・の歌には智健を主火にして が、この歌には智健を主火にして が、この歌には智健を主火にして が、この歌には智健を主火にして をへの歌には智能を主火にして をへのない。 なのでは他戦争をよくし、「他通を なってタミアントを始め、「間」、カル のでスミアントを始め、「間」、カル のでスミアントを始め、「間」、カル のでスミアントを始め、「間」、カル

+

冢屋の流失浸水四千戸超ゆ

「金星」金泉都下の風水被害は三 日午後六時二十分左の如く翻表

金泉の被害もやつと判明

|同全域 ±二○戸▲同字壁六 |協六七名▲家屋流失四九七二八七名▲存方不明四八名

調查員派遣 統管署から 管内三島へ

> 近の帝知島、蛇栗島、関山島へ著 強をそれんく砂道技術的技器制作

米六五▲銀頭五米七九 | 関言 一○米六○▲三浪津 九正中の水位は左の通り

金泉の救濟

被害道路の復舊等 槐山の代表者陳情

柳弥鴻、柳山直是邦雄援、方光箇「遺跡に金知事、総融内跡部長以下「陳晴したた板館を踏った柳山郡有渡、遺跡「諸庇外三名は三十一日午町、郡北」又は近嶽野 【 793 今回の大水客で最も形大 長花敬遠、棟山學組管理者林友治

る遺営局の過多数助施設に動し雲 【LIII】 卅一日午後月略局海岸に 動の築を終した後、 謝金数橋事業 「領水通」として柳山、松田田間貨幣散修。 れのは自殺らしいが内離で最見さ 東海川上席の飲修強改、柳山正覧 れたのは極視の結果光後一週間位 が一間近略取段(終新型)ヶ原の架装 のもので原因不明、な任同夜松朝 北 交は宇宙変勢の幹談)等施工方を 句もので原因不明、な任同夜松朝 北 交は宇宙変勢の幹談)等施工方を したのは極視の結果光後一週間位 大が交け三数数の

溺死と投身

先づ食糧の供給 飢餓地獄の金海、梁山兩郡下

定世の解釈を訴へ襲撃力を求めた。 暦日経してゐる樹稼で、敦禄本部 外一名は尚中に嘆寒、一名は助の即世代表が直翻を訪問。惟《歴史の彩あり、その歴代に勢く言。たので船が顕極し同里部大僕、『記れの明』 サーロエデを織、楽山県「駅を総之してゐる上に離く歌楽病」間、彩雲は先を夏つて常に帰田し

農民代表道に陳情

る道當局の概念戦助那記に難し歌いいたけ

募り行く颱風の慘禍

判明するに伴れて 極性は深刻化す

死傷者と行方不明八百名

痛ましい慶北風水被害 金水の三面最も嵌大でその最終目も當てられず三十日夕利本

道豫察部派遣の繁部補一名、慶節二名の救護班は二に達し出局では滞決者の耐用敗機破害調査は左の通り 巡三六九月(同徳水五七八月~道路流失一四、○○○米~死老六五名《行方不明五一名《家居流失一六五月▲同途年でに戦明したところによると

※参三十十日早期末州泰陵田巡査の条内では隣回に続行会の 大参送時力とで存向に出張した場合はの報告に二十九日を 到迄に大節観まり見報にがついたのでみ続け、大位署長、 国相領組織は相携へて修順側果方面に三十日側急策組立の ため会行へ急地時系限の古田端、度粉濃の億口均早に實地調 査のため三十日夕刻水品

たが一日をもつて一先で打も切り 過数校に三十名を収容中の場別技 しむる街で且下樹菜を練つてある 公正曹通郎技に六百七十名金陵聖 当技業を明始するので他に珍様せ 驪州原州間 【当」逆では調査状力隊を輸送|後後を協議する接取りに内定した

後水し至く即鹿地派を掘出、敷設してあた食物器は飛ど流失者しくは

被害調查班

几隊を急派 その結果によって

が、今回の風水割で震泳が貯蔵し一の遊響では且下あらゆる機関を調ったが超は遠に溺死、死體さく認思

動成して修行の急縮に劣めてゐる。されない

祖古伊(wo)は流木を拾ひ掲げよう ◇ ― 同旦正午ごご品面頂廻里金

として河中に順路、測能に吞主れ

でのまり行方不明となつた

延長を懇請

の郵便遞送

して災害質況を調査することにな

水害長話一篇

道會で善後策決定

郵便物はチゲで連絡したが、やつ屋州郵便所から脱州、文幕方面の 四の整風雨で再び破損したため交 も十二人のチゲで巡搬してゐる と修理した許りの道路、構架も今 慶州】前回の洪水後にも敗日間 雅災者救濟 対策を如て緊急性態を指揮して強」を現せた疲酷が江岸に近ついた瞬」地五目候町歩が浸水、夥しき被害が、被蹂躏者の結果によつて極端、新面川両里前の減難堪で大人の容。四州、北一、江西三ヶ面に亘ら掛り既に進內各地地へ向け急能した。

選金・封を贈り取に忠北道際に金 (乗山) 歴宵山清郡の風水郡は山間金 | 封を贈り取に忠北道際に金 (乗山) 歴宵山清郡の風水郡は山田郷を極めたが。 「東山清郡の風水郡は山田郷・東山清郡の風水郡は山田 | 150mm | 150m 清州器に石礁省長を訪問し、今般三十一日午前、中山石製師と共に 寶代麦古谷、木崎、三院三天人は『月別』西本願寺高州布敦所が人 休の活動に對し飲醂の意を設し思 の風水害に際して聴気官の不眠不 警察官も慰問

一州一旦に至り死者三十九名、資路

一先づ打切り(内穴百日は隣く間に決水、交呂町) 学館から一湾に鴻讖し、邑の生命。も説大であるが交通は総し詳細不「島靈」各河川は廿七日午後五時」を描き出した、その他各面の被害

田敷殿のサイレンと思すを呼び合 ▲関津面 | 家屋浸水三〇戸、同全田敷殿のサイレンと思すを呼び合 | 本版津面 | 家屋浸水三〇戸、同全田敷屋のサイレンと思すを呼び合 | 本紙大三〇戸

死者八名を出だす

「金沢」 出では作業民七百名に到

再連手の山駒れで

断生主任管領護に出席してゐた杉、日天のでうに翻つた 【大邱】内務省で開催された全國 田道衛生熟長はこの程歸伝、甘上

松田さんの土産話

犠牲者二十一名

僅かに四名救助され五死體發見

その他被害も甚大

「「大きさのです」というでは、 「一般のでする。」では、 「一般のでする。 慶南山清郡の惨状

同五時経過裡に数質 き各組一等から十六祭までそれ (本質面に本社の副質を照呈し

【新山】 「例による本社所山文品」 蔚山の夏季

香九十九人の多数で三組に分けて時から富士富大個間で明健、参加 聽職を展出し午後四時終了、川間 主服皇帝間等大照は三十日午前九

より

ぎの方法であると郷々再陳情し の際、南部へ移動することが最 地はなく將來の呂遜麗劉策上こ 地はなく將來の呂遜麗劉策上こ

麻薬の密賣 多いので辱かしい

始興郡守の更迭

三度目の蛤蜊郡動物で昭和二年八 着他の世定であるが同氏は今度で 課長能川清之助氏に決定し五日頃 川して後世紀興都守は仁川府内第一時の擬和親漢を一層適厚にせんと は改て助過を解へられてゐたが、「白世二日まで情况十三名を内地の「永豊浦」始興郡守小ケ食意平氏。 映隆に覚するため來る九月十日か 三十一日的館合され三十一生遊地に記述、各寺神を施祭せし めるととなつたが、これが間接的 でるもので極めて期待されて**ある** の影響として影響精神を基調に内

寺超縣寬、鳳座寺超級仁、金龍寺李百寶、鐵芝寺堆應後、弧雲寺車應後、弧雲村館、大邱布敦師李寶光、緩海村館、大邱布敦師李寶光、緩海 の天台宗別格四天王寺へ▲十三九片十八日大邱藝、十二日大阪

二十九日清州呂百斯事務を辞閱一「清州」法院支護尾江監督書記は

川府へ次から次に扱揺された係放

を動の跡、値か数月を虹し

谷里前の全護の影地と何思

正日間(押し定されたりのと祭せ」もので労働版は関所にしてその数一歩は全く施失。なほ山間地帯を副

での数です。 - *** | 「「「「「「「「「「」」」」 | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | **

つとして情語の心田崩萎、佛教 郡眞宗本版本願寺、眞宗大谷派 「大邱」 配北部を設置では行事の 一般宗大本山東大寺へ▲十五日京 山宗剛峰寺へ▲十四日宗良の華 内地を視祭

原金冠翦(押光)寧遊批在闽(伊) 本版等型 (市) 人员曾全相文(市) 人名 经现金存储 (市) 人名 经现金存储 (市) 人名 「大郎」近代記字線技術館の大翼」(一条伊山申聴允(延白) 本語山事水(一次郎)近代記字線技術館の大翼)(一次洋池湾「白西龍)本面を北京・田田町)(一次洋池湾「白西龍)本田東北 動が三十二日次の如く翻載された一 止、多額の断派とも目的遊戯が否定は極めて重要性を育えるので開 る放棄を得るため關係施設を除くし起っず、版本施登底を開発し趣た。 「演員」十七日の戦略と領さして、 面を底が単七の振揚点、東洋楽とかけ、現本的当成を構造し値な、 ちゃくす人日早期、 過量振響として、 でした人間を原じた時くまで初める世帯といると、 日本人間を原じた時くまで初める世帯といると、 日本人間を原じた時くまで初めると世帯といると、 日本人間というには、 1941年間、 1942年間、 1942年間に、 1942年間、 1942年間、 1942年間、 1942年間、 1942年間、 1942年間、 1942年間、 1942年間、 1942年間 → 出出 北陽市 () 海河 () 全回識を調査を聞としこれに附託 出席者約百名、議題は保健施設 等等6月2~19月1日格者約百名、議題は保健施設 お北郷楽郷野原住建寺大水市森利の上項目中に保健施設の類が、 時倍も固束が決定される として受適金を節約して窓めた金の上項目中に保健施設の類が、 と北郷楽郷野原住建寺大水市森村の上項目中に保健施設の類が、 金泉】風水宮被害狀況複数のた 際年の官界生活を演算して新設に 既避館入りをすることになった 李產業部長 慶北教員異動 相當廣範園に亘り 能川氏三たび來任 むを母子無期延期となつた。 川上正夫(大邱)《伊西加谷正本年帝古村銀行(安康)《青松 小段校訓導より普通県校訓導へ 庭球大會無期延期

解決の鍵は委員會の成案

京大本山總牌寺へ▲廿二日歸印草神 川陀天台宗正朝後 小号、桃山御陵 如雲參拜、處宗本 如東縣身延村日蓮 四梨縣身延村日蓮 四梨縣身延村日蓮 一型縣身延村日蓮 一型縣身延村日蓮 一型縣身延村日蓮

水同農專校 十月一日開校

家砂糖費は愈よ道が自動すること小工店を収修技術発展を辿りの配 となったので、近く校合新築にか 【水同】地元で悠出に悩んでゐた た、在は人間

▲山豆正夫氏(忠北寮務課長嚴父) ら假校舎で哲楽開始の豫定 殿は九月中世に施行、十月一日か 大倉町自宅で逝去。 30



時から風長宮嶽を開催







大 (同) 《南州智谷纳 (同) 《 典讨诸出述之 (同) 《京城机路 现天 (同) 《高级器定一(同) 经来该第2000 (同) 《强安三 限价—(同) 《要访加银水资域 (同) 《 每两节原敷织 (同) 《亚巴西西 明香 (同) 《山安川谷瓜平(间) 《安州松下水一(同) 《甘果泰 《新代》(同) 《甘果泰

創立明治蔘拾貳年

(人) 熊 朝鮮商業銀行

E

りん病殿で一番ヨクキク ネオデリン偽造發見

作デバート

各地有名

興店にあり

間 石橋 金

川北 億行 本田

超九年電氣器接棒各種

戸神、多

社會式株事商

粉末 ルリ

元朝朝期 ●近代色十二種

は世界にない

新發賣粉白粉、十

死亡者百八

四下の被害は伽佛山の北麓を超ぐる大伽川の流域修倡、伽泉

被害かなり甚大

なった展別 題の中心と

大伽川の流域の

即十一時五十八分を

月笛を唱らし寺院

全市民暴つて参集戦闘を行ひ、午に際し当では午間六時銃装神仏に「武警」一日の闘東大震炎記念日

震災記

念日

製所鋼製

管の催し

一切製造助行

これ以上の細かい粉白粉

瞬にして二部落を呑み

死傷行方不明二百に達す

立神丸の無電

類形民は位面に飾の形である

以作物の被害は一十四回突破の 七十四ミリに産し、弱酸期にあ

【汝山】岐州地方今回の豪雨は三

二十萬頃を

突破の豫想

坡州の

農作被害

一部大見込であり人欲の遊戯はまた。水田は全部でその他田作の被戯も

いたが明紀干五百餘町歩の

金削、卅月夕割には高城 −−− 売加 のところ見透しがつかない

金剛、卅日夕旭には高城

に配る際道出級地帯の平野は一面

長外三名の局政を特派、通信連絡一十月間地配道の新田書記が原帯し

で別立てた、高城方面の電報は三

て行つた、江陵までの復名は日下

尺からの淡水で破谷水色間約三里(の食料部多葉を積込み山口間質識別から西南にある田干條町歩は五)および多数の路響品その他川間等

泥神となった。卅一日には完全に一と集団に當らしめてゐるが二十九一

【改山】まる二十九月近江の下流 | 報に接した元山分輩局では三十月 | 間の電話が明通するに至った、発

田作の被害⇒甚大

十五百町步全滅

水色陵谷間は泥海となり

通一切社能のため辞組は不明であ るが二十九日午後四時までに判明 たところによれば都内で最も被

漢江下流の水田

らの水地跋を現出した、蓮高、交照は消えて昭盛の郷にこの世なが

○名・電車等所三〇名、金融組 田中旅職及以下水災武神、王原拳 ○名・電車等所三〇名、小學校五 祭王高職隊及の第文・鈴水師附及、 ○名・電車等所三〇名、金融組 田中旅職及以下水災武神、王原拳 合五〇名

に問題、水野美郎長の工事報告あ 意についで將兵一間捧洗して英極

同職除食気で節水肺臓長を主質にり、午後一時点を終了、なほ式後

一蹴躍山の集てる顕浮から金を生ま

【金貨幣】日本機能株式管性が北一二萬川を投じてこの程鑑工し、い一詞の南炭蛇の高橋土皿養味品品

林、北畝間の極便都直は工費四十七名配扱の下に一事中であつた月

| 事中であつた月 | に活動を開始することになつた

型を開始することになつた ところによると、一句似は現在阻勢して退場したが聞く

s道際祭部では近郷に泣き失びの

金井省長の横額

醫學博士の變り種

問題は含有率

一派くートンの軽優が得られるに比較するときは十トンの個質行から繋 石と葬土職(高領土)から盟親す

人要自殺

し、大五22のアルミナ分を含有す

【元山】八月も確さんとする秋雨

子なきを悲観

3群土鰡より醍醐すると四トンの

て九年間の天動生品を自改によう。解釈が出身の魅り酷として顕微的。勝下に母音と巡戦手と表縁三名員の三十一日未明、子なきを。「親し」上田の産、明治四十五年三月東大、こが機謀を過ぎつたため約一丈の

我等の省長金井電大博士は長野縣|ブに茶藤つた際、運輸芋成正線。

満洲建國の功勞者

て清算した、人製があつた――

日本町三丁目食料品維货商小山鬼

氏は大學卒衆後現官立傳染病却。金明思外科病院で手幣中である。

傷した、何れも惚打撲励であるが

夫氏変配しさん(こと)は三十一日

こもつて右駆動脈を随き斬つたが

【讀者】本年四月步兵第七十三騎

開城質業野

短期現役兵除隊

アルミナ分の質で決する

新朝無の輕銀原鑛

変を扱った(月頃は除職式)

製材工場

會寧の業者 衝動を受く

果花緑醬の朱乙酸核子組は設立。平壤地方の高、領葬主觸、関重のた「夜人壌して新朝無社の成北、三神」るので六五%のアルミナ分を含 盟軍」近く事業を開始せんとす 【平均】野級工業の脱鐵石である。め東大教授永井工學博士は廿六日、配觸石より一トンの総銀が得ら

再館の 雨柵を外に

早害の恐怖去らず

早くも深刻な春窮期豫想

上陸三地の水駅最も耐大なりとの (元山) 江殿道里得岸郷陽、高城、

| 初秋の交流らかに後む三十日午前| | 鈴木十九面間受、田中を兵傷三数側作を改持兵 忠郷郷の倫兼式は、総大に続行された

便で遞送 郵便物は船 におってみれば多少の相違からも、既に有造数はその後の分等最着低

忠魂碑除幕式

帝政時代の元山領事で京城府紅連

官理施職級の訴訟を辞起した、モ

原四側に本様を聞き鉛と崩の合金

里生れ級仁優(二)は間島能井第一

「急山町」全軍和照都同種面添井

賣る男

偽古佛像を

金井省長と江口警務廳長

よろしく

お揃ひで延吉入り

ナ・チウルリキン氏を相手取つて 何思住ニコライ・アンドレーピア いれたは成別地方法院で研修西里 「展異」元山府北村洞然善言でん

電響の歩兵聯隊

と言。 を言う、まだ、 があるのら、何れ溶付いた上でがあるのら、何れ溶付いた上でがあるのら、何れ溶付いた上でがあるのが、何れ溶付いた上でがあるので、何れ溶付いた上でがある。 があるのら、何れ溶付いた上でがある。 があるのら、何れ溶付いた上でがでいた上でがでいた。 があるのら、何れ溶付いた上でがでいた。

井省長は朗かに部ってた記者に金が途中敦化まで出頭へた記者に金

| 「香川」|| 佐藤荘 | であるが右につき三田館駅木林園 | 塩は入札|| 回に及んだが登算額通 | 戸、内岡店館四十 | 戸、その建築 | 木である|| 水生に収容、川養養者長は高 組合長は左の如く認る|| 「本川」|| 佐藤荘 | であるが右につき三田館駅木林園 | 塩は入札|| 回に及んだが登算額通 | 戸、丹岡店館四十 | 戸、その建築 | 木である|| 水生に収容、川養養者長は高 組合長は左の如く認る|| 「本田により十つ。」 「「本田により十つ。」 「「本田により十つ。」 「「田により) 「「田にまった」 「「田にまった」 「「田にまった」 「田にまった」 「田 市事を目指して進出せんとするいへやう。同工事の製品は鮮円いへやう。同工事の製品は鮮円にとつては確かに掲載であると東新の製材工版出現は脅寒業者 女ひ 附屬地繁榮に反比例する でりの出稼ぎ地

水地獄の襄陽郡内

地も重大時局と特殊地區とに盛み

山屯等は既に結成、その他の主要でも延吾、龍井、國門、軍者、開

北道内に此の十四箇があり、間島

『狀言語に絕す

处傷行方不明六百七十名

食糧の缺乏に惱む

細和すべく自が記述した底部向抗・

日用品市場

七月末郷征鮮市町の人口は九萬八七月末郷征鮮市町の人口は九萬八

安東舊市街のさびれ模様

め去る三十日午後一時から市民大局に無情したがその結果報告のた 食を公置堂で阻離、市民四百餘を

李殿は過数番川に赴き春川重須富の「野川」氏報、電景勝多期成會の

誘致運動 華川の電燈

陳情報告會

るが平原地方の無質規續層に飛程しすることを申合せて散設した。由十分採算が取れるとのことであ、総まり、飽まで質視に何つて更進

増員でころか

却って減員

外事警察陣の强化

たつた一名を配置

東外側に備へる日出記者 事態後數職地の人口は緩守一萬以、列軍で蔵興方前へ向つた。 「程津」都能立過による住宅職を によるものであるが続も大きい腹 師願民國都長次生大佐任か特役三世界津」都能立過による住宅職を によるものであるが続も大きい腹 師願民國都長次生大佐任か特役三世別・一十二十二十二七任時外前四のた

れは入樹岩力の制限、商店町の

から金再製

北鎭月林間の輕便鐵道竣成

名の頃間に止まるらしく緊部、難して自然の役もまた上便なで

たほ九日側會は豫定を早め來る六

▲一等定井(泰) ▲一等山口等谷口

問題を競励された國際鉄然部に州

日までの情報では情なや巡査一

な事態景障強化のため相常多敗の ||東日泰山鳴動して巡査一人:

は教育の關係で新京に置き合分のあるもれ、間島は集団部落独りにでも出掛よう、家族の元度だしこれから参園計で集団

まさに泰山鳴動して鼠一匹の諺形脈の地配も何等の音や法がない

たりません 方へ出張する 方へ出張する

即内では左記二女史が各三等有功蔵北支部の有功意授與のらち曾寧

愛婦有功章授與

▲抚慰技▲道製装班▲遊遊恩

ちかく生産を開始

なほ解陽面の補災者は二十名を超

半南で對策に奔走 | 佐も被害がは用電器が低機である。した地三十名の威廉を継ば、安康 の神郷建議に陥り遂に首領の帰線を所持してをり急山時内 附近で帰済英昭茂が出しずの合蔵 所して変も展たいであたの

続してゐたのが原立島じてヒスコ 氏と結婚して既に九年にもなる。

~~となり一三日前から非常に品

人口經經過到初瞻、郵便園票人口那麼到初瞻、郵便園票◆五日鐵道醫那顧、刑務園票

所能拿丁二日被辯職

を含ふたが及ばず遠に死亡した、 女が歴史、直ちに労用博士の来必 つて普関中を顕常に履てゐた雁が **死に切れず頭に十二ヶ所をかき順**

の食料に競々としてむり電局とし

【半選】遺膏内の間作は六分作を

かされた民地は、多地、春町田

政府をなさんと各部に命じ辞組調でも近く土木事業を起してこれが

貯水量は依然おぼつかなくとのま 査中であるが、一方各水利組合の

器面されてゐる

訴訟沙汰

ある

といふにあり事故假称は、「千国で

温付に大支障を来たすので非常に

の状態であるときは明春の苗代

八十名は二十七日午後三時頃同地。国に建した

四回でふんだんに帰はくれる

郎曹权) 吉原信雄 (倉障曹权)野田正 (清津高女) 安西縣 (遊

崖下に バス墜落

競成したのでニヤ七月夜市内官民建築、工を急いであたがこのほどは隣接地を買收し、かわて敷土をは壊差地を買收し、かわて敷土を ▲金岡島省民政略長 二十六日 有力者を招待、披露室を掘った 人の動き

〇二三競が飛客十六名を乗せて 乘客三名と 運轉手負傷 赤穗家墙築落成

實訊をよく認識した上で省長関下の意を施し善謀したいと思ふで何分よろしく、其具は江口筋長と

ŋ

題選等、中でも顕著は田舎のの味は聞着、藤道、藤原

蔵の書籍書へ提出のこと 地人巡査の採用試験を行ふ、心験四旦平期八時から咸電武像級で内 を加へて和やがな家庭を登んで を加へて和やがな家庭を登んで 巡布採用試驗「屬門 怖るべきは風邪で **鼻つまりは呼吸困難の基 今すぐ** です。乾燥し切った此頃の鋭い空 軍なる鼻が答見だとて油断は大敵 如何に鼻加答兒の多い事か

電路博士栗亭士 小平島氏監督祭別 ちップ家庭銀三十二方の内 番信用あり旦簡便な此鼻病薬を

液病器ワ

御申込大第進呈ニケの京頭が助子 建聚器付新形核入七十億 建聚器付新形核入七十億 建聚器付新形核入七十億 定置

が見れたはなのくすり

白です、又美味くも飲ます とは、大こそ唯の一度でも 範門ですから服用にも携帯として利 經驗された方の傷らぬ告 堡が力だ

京野球大會は來る五日時間奇協會野球都主催 五日から開く



心。性胃加容見。問題の過度等の過度等の過度を見る。 のミッワ石鹼本舗 R.S. FR 丸見屋商店・薬品は アリー はけのどくけい ・ 注意 常は現在の、新聞(COEO) ・ で、「こ」では、 ・ で、「こ」の第一章をひこう。 ・ で、「こ」の第一章をひこう。 ENNOTED

邪

番

畏くる御默禱

大震災を御追想

內邑城高、大相星家遠倒(上)

アの近附浦日三(中

更けの道で葉タクシーに深つたと」とを顕然地で開込入目下取間ベ中とは、深近賞鑑町手添子さん(*パ)===世』つそのま、渡近隊まで派はし、深 フラチナ 卅圓臺突破

カテナー外の値を十五国盗に協定の関かる。米、 窓の三ヶ国でプ る、対も八月下旬プラテナの産 近、物度くプラチナが急駆し支 た所がスペイン動揺の報でロン

明してくれと聞てる姿に見入りつ!

親切に諭した上

交通違反檢學

ころ、遅もやんは奇怪にも容が停しである

際に祈くこぎつけたのと比較し 相当もロンドンなみに動いた。 に伴つて內地、朝鮮のブラテナ 四国版を超え、大正十五年

吸傳普入小內 憲染通院兒 治室及意科科

語音

ジガネ

時情と 李王職

1000年里科特

ミシ ン中古品鑑受けたし 電話本局五九一九番

※ 京日案内

花柳病專門

五千圓水害地

の観き緊急的響を出象、南鮮及び一大城府官では一日の特別支柱側に

尿城府から見舞金

大野瓜代(二)▲京城局出墨街子郭柏▲線長町山三秋氏(二)▲京城府出崇街金島圭 ▲里有町面ノいは富順(だる方面町一三 ||古田惣師(三)||全省英町一二七金岩寺「4)||▲安美町柳来港(4)|||本著山町一

「緑佐物者」 ◆皇宣町も2。「いは富原(そ)◆労山町一二、古田遊師」と◆谷庭町12と金)重体物者。 永洋浦町運興率を13度(こ)▲同次重繁変順像(こ)▲同次全流角所実列像(こ)

にまわる。観察した。京市から小型電車部長中号パス能工能での他の修改が直じに現場に触せつけ貢修器を説明に駆励した、飛器の資金となって重視。また総合管代名もそれぞれ総位を受けた。資修器は水管部第二気続き一瞥手書をし、重視器は京城領世大門第十字舞職で大台運動の米沙電(2000自興部を避けようとして人産との境界に打ちつけ、心臓は腹側し動態手と重常は京城、米も直機時の下盤に入る感覚手が高くことは茶が頭を上の重機するパスが一日年後四時よっ分別を発酵を纏し改訂に向けは環境景観を趣行中水洗定がパス放送手が高く

人重輕傷す 自轉車を避けんとして

受俄然バス顚倒

「果県心前」阿斯風水器は無像以 義捐金 俸給百分の一 全聴員が寄附 たった

作和の自分の一を観出すること、

内務省から 理多の報酬の展別を含ぜさせ給うたとある 日臨東大震災十三周年の記念を扱くも師正思あ れて午町十一時五十八分より暫時御駅間、 ついて触々努力してあるが、内格は無大圧数策事業や披露地位態に

両陛下船に大宮側所に御在す皇太后陛下には九月

【東京電話】鉱山御用肌に御部署中の 天皇、皇后

滕を配した、商京城ではDKの第 に復帰して一層子の趣口の開知能

を説助することになった

小井土〇隊

一第二次送を通じて金額に呼びか

及に努めて楽たが本年も聚る十日

アーと定め古鉱名筋の変態精神が

条形質局では九月十日を古鑑愛世 | 管理跳長を披露地に急派し駄闘労 | 約二百名と選過数戦二時間にして

來る十日を期し全鮮一齊に

脚中の庭同院の腹壁領十月十一 のため五月三日以來忠南地方贈行

"明斯國的流行權獻納爾齊命調率 野南に欧の主席久保田天南衛伯

所支 在 地店

山、釜山、木浦、平壤、大邱

定姿 突懸り地部が計画 長谷川町 武田産婦人科房院内 長台川町 武田産婦人科房院内

が影案の

(是國內安部區)

社長 谷 多喜磨

一々劇祭せしめることになった、な は東京市協局でも勝夫當時寄せら

れた同情に報いるため大々的に表

である

我が方の擬置は飛光二名資獻四名これを觀認したこの顧問において

崩縄支那より間を出品申込を受理砂に從事中なるが側鮮各道及内地 備のため此型の域し、影らその腰により四日間常型長内に於て地壁で

「御愛用ノ程願上倭也」「日ヨリ左記値段ニ依リ販賣致候問倍

深炭値段廣告

サード 大学 (1987年) (1987

古蹟愛護な徹底

七暗までの廿四時間に遊覧で皆迹。に約三百名の局段参類、瞬體参拝。が、卅一日午明七時から一日午前「九月一日も期七時半朝鮮神宮區基

津、このために競おしみしてゐる二點が なし、それにブラチナが大量に必

低利貸出 迅速有利

京城府南大門通一丁目十九番地

朝鮮信託株式會社

電本二三九一番 大 小 田 電本二三九一番 大 小 田 十五酸位係系なき方 一 十五酸位係系なき方

されたもの八百件、この外告態の一引覧いて八時から局内にて監路捧

ら告題、處別、驚告を則へてゐる一神作則行事の一項目として來たが

取締り期限として違反者は片端かしは毎月一日を神社参拜日として精」ころによると各國一灣に正備に

京城部官分華品脈に京城郭便局で

だい殿成について玄人間の語ると

せんりにはます。
 は、
 は、

 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、

 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、

 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は

世七日朝の中が廿七旦だつたのだ

毎月一日に

思するやり指導に張めたので今 **単反を演型さないやうは互びに出**

歴は八月卅一日から九月二日まで

署長以下全要しが断頭に立ち、

日までを登通宣傳加限として松岡 | 右告戦された者の中、官吏が多い

殿観客では去る八月廿一日から州 | に府民各自の自帰を促してゐる向

鍾路署で一齊施行

の問は交通選反者をも處別せず親

遞信關係者 神社参拜

る、相似の掲げ足は十日頃から急

シノー・・ラ 胃腸丸シノー・・・ラ 胃腸丸

女子、将用高女卒業以上で大・一年一三五盃仕事給料面減度服務持

ヒッチをあげて十四日十八週十九

干物を架破してゐる阻害では大い「過を閉ちた

鮮南畵院

二十三周年服

けると共に宣傳ポスターを作成金

保存質での他の歴燈機器をし

部隊の小井上〇隊は有力なる共配 順第四島坂門高南方において<u>空</u>多川第第万日島坂門高南方において<u>空</u>多

【赤人一日同盟】閩部本部隊越去

回に亘って単都のを配してゐる

宮護門所の勝門生形

人賣贩定指

育 來

我が方死傷六名

日午養十一期点が影響所がの数は「王家陰下郡(日祐)四、三〇二本子(2)

△二〇株式資祉弘中西店▲一一行为七つの水形配二時民に二元との個京日、毎申接京城府漢江一千四(道棚助七千五百回)を計上、 府内七つの水防腐に倉田幅に新設、道を横断せんとした 京城府では本年度世界に約一萬八 水防團新施設

一萬八千圓で

死者と行方不明者

二千二百餘名

募集日報(9) 水害義捐金

東京日日新聞社《三、〇〇〇四李一詩中だが、新可ふり次節著『十七』間書で取調中と四番日常城支稿投京城府内無名氏。「何を城すことゝたり、道書局に申「結惑で私はよくしずが、王貢信の「日本語で、日本代して、 老婆ひかる一日朝八時

係存命その他關係法規の周知 葬式の花輪

程儀式器などの花輪には何等の制| 花輪の大きさを顔を失せん程度で 京畿道で制限を加ふ

には場外までならべられ往々交通一便たらしめるとともに資料も特等 い花輪などあつて武器は勿論、時一輪の直座三尺五寸にし取扱ひ上館 腿がないので滅法高いのや、大き が起するとになった。高さ九尺迄 工の支職をきたすこともある。京一世組以下、一等十四以下、一等

長(前然景部長)も来合せて三 人ともニッコリ には、まんだわけは竹内さん 度そこに佐伯道の務部村繁潔都長を訪問、丁

けふの天氣

負傷者は二千二百餘に上る 家屋全半壞五萬五千

三三三隻全九後三、

水害地慰問に

【東京電話】朝鮮感智所養語局上 | 基大を極め死者三千有餘名による 今吉管理課長急派

の復選工事はなほれ十日間を要す

商品た設置を受けた東西北部線

△人の被害・◆死者・・

九名

出の性を崩塌一致可決した

11年2、第一大、第二大風水器の

△船舶の被害▲遊失一、

式株業工庫金旭 社會 番七二三三局本语言·目了空通門大廈城京

現の三野熊部長が関を合はせた たのでことに偶然にも元、前、 は佐伯整治部長の前の整祭部長 ・・・ウフフ・・・ …とにかく時折三人一緒にな 安東五番組二丁目 旅館開業 旅館開業 金銀玉金銀子 金銀子 金銀子 金銀子

戦極の襲さの洋室の、ボタンを一 つ押せば、製用のパスルームも、 元山ホテルの特別第一十二年 日編子は、少しばかり機嫌を狙

> 一日の番組 水堰日产 放送

> > 同12時(東)44の時間 丁供に多 尹 巌 澎

風流深川唄あばれる女の、白つはき

日本海丸 以天 海 丸丸

一然し、問題はそれからだと思ふ

同六時一〇分(東)コドモの新聞

野も自慢の木やり節、辰巳斉もの

不補出机 代理店 不 海丸 八九

山出帆 代理店 日本海丸 八九 明海 九 九

裔

同九時一五分、領象流戦・将理戦||同九時一〇分、領象流戦(鉱山)||同九時(東)家庭アモ

からには早晩此方の思惑通りにな 佐田は、同じやらに日韓子の先れ

(17)

席

上揷

消費時間

闘は四五桂迄の局面

意▼加四級▽加

林へ寒込む我代表、各々奥命を果

地球をぬけて

慈悲心鳥

やき合ふ、若人上胸張つて、聲は

夕月辿く淡れ丘玉暮れて、あの路

10日、小川よあ、記じ醮さはよるしの水地上、頭醮堂上、山電子の 察れて行く、行きかひ馴れし関か

て、魔場な身振りで宝の中を彫り「はゝゝ」佐田 は愉し げに 美つ

田 年前七時(分(泉)朝の修養、萬田 千前七時(分(泉)朝の修養、萬 三日のき、物

| 棚の山の陰、 落ちるか日上何散赤

九月十五日 代理语 惠田 商會

黄黄酸红色 京 ,细管是平平 海 超親

誇!國産の弊!

天然は味葡萄酒

併もエキス分が豐富 着色して有りません 自然の儘の甘味です

東洋のボルトー(浦頭ミッワ) 永年苦心の結晶です ですから滋養料とし ても實に優秀です

朝鮮浦項

東京ミッワ石鹼本舗經營

暖造元 ミッワ農場葡萄園

